

HO!!BK7RO



**TENDER**

A D U L T O N L Y



なあ木兎、  
バレー楽しい？

やっべ  
もうこんな  
時間かよ

ボール片して!

モッフー

飯食いっぱぐれ  
ないように  
急げよ

鍵だれ持ってん  
だっけ?

俺!





一緒に残ってる  
お前も大概じゃん

お前らよく  
やるな

そうだけど

俺の場合は  
体動かしてる  
時間が多い方が  
楽しいからって感じ

うちは先輩との  
折り合いがあんま  
良くねえからな

自主練じゃないと  
できない事が  
結構あってさ

ここまでやって  
他校の1年と同じ  
ぐらいじゃないかな

あーあまる  
だーんぞく







ただこの  
競技が自分には  
合っている

飛ぶ事も  
楽しくて



スパイクが  
決まれば  
気持ちがいい




それだけで  
続けるには  
十分な動機を  
持つてはいたけど


そんな時の俺は

馬鹿と言える程  
バレーにハマって  
いたわけでもなく



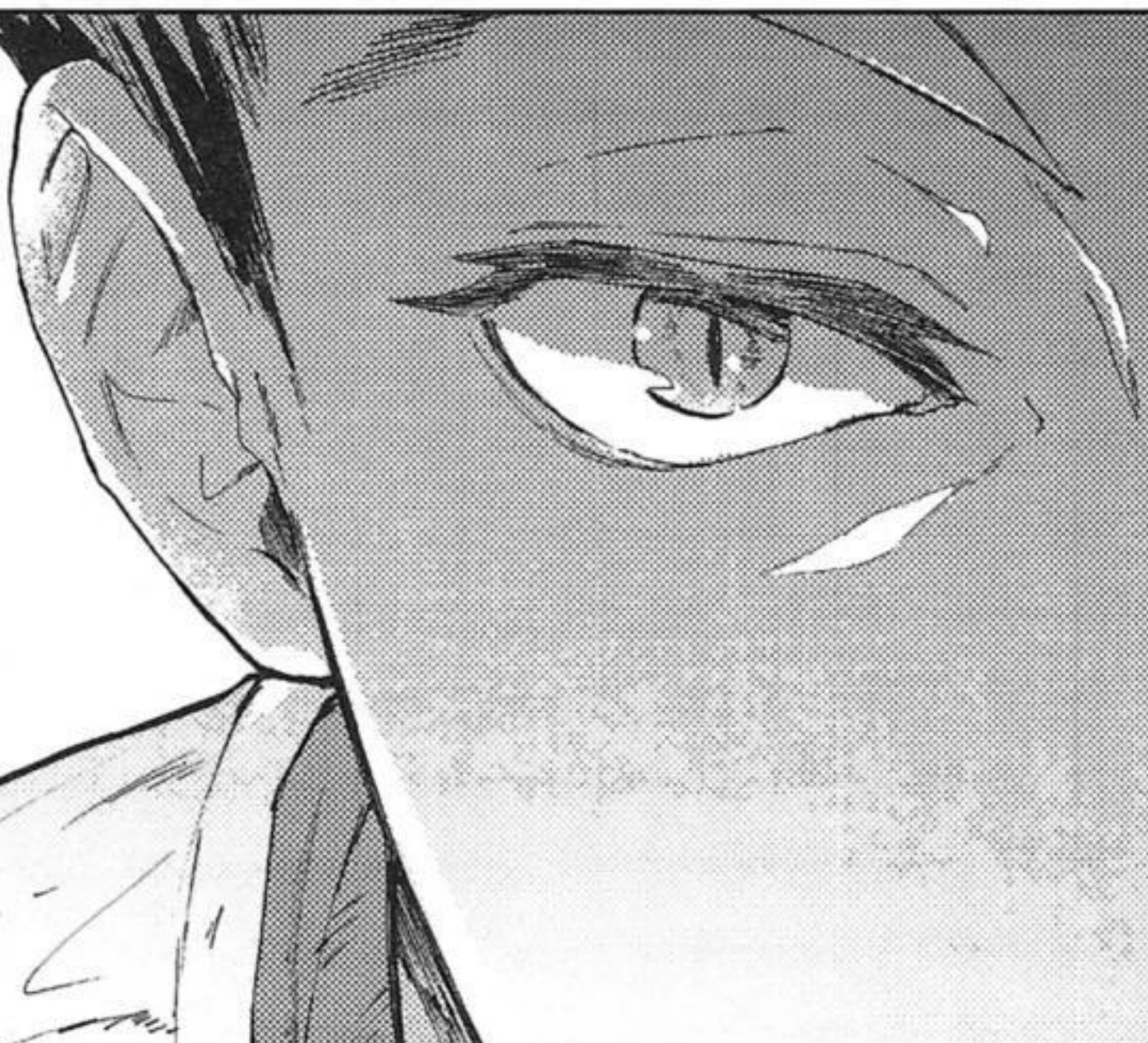


のめり込む  
には何かが  
足りなかった



だから  
自分を  
バレー馬鹿と  
言う黒尾の  
横顔を見て

純粹に  
羨ましい  
と思った



欲しいな

それ



伸びきらない  
 実力に募った  
 悔しさを払拭  
 してやりたくて



あの横顔を  
 焼き付けて  
 繰り返し  
 練習の果てに

キユ



キユッ



体液が沸騰  
 するような

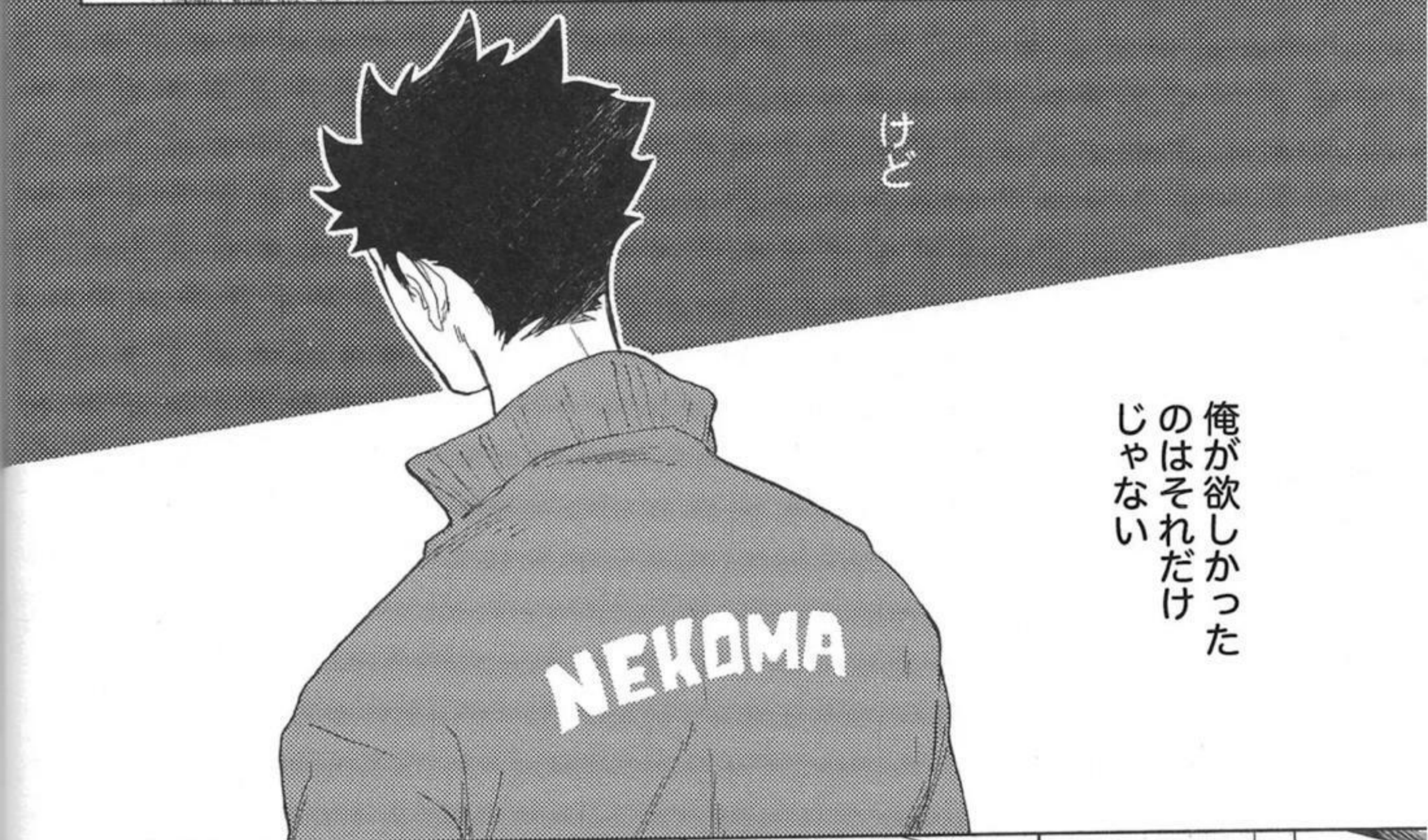






俺もそれを  
手に入れたと  
思った

沸きあがり  
吹きだすその  
快感に触れた時

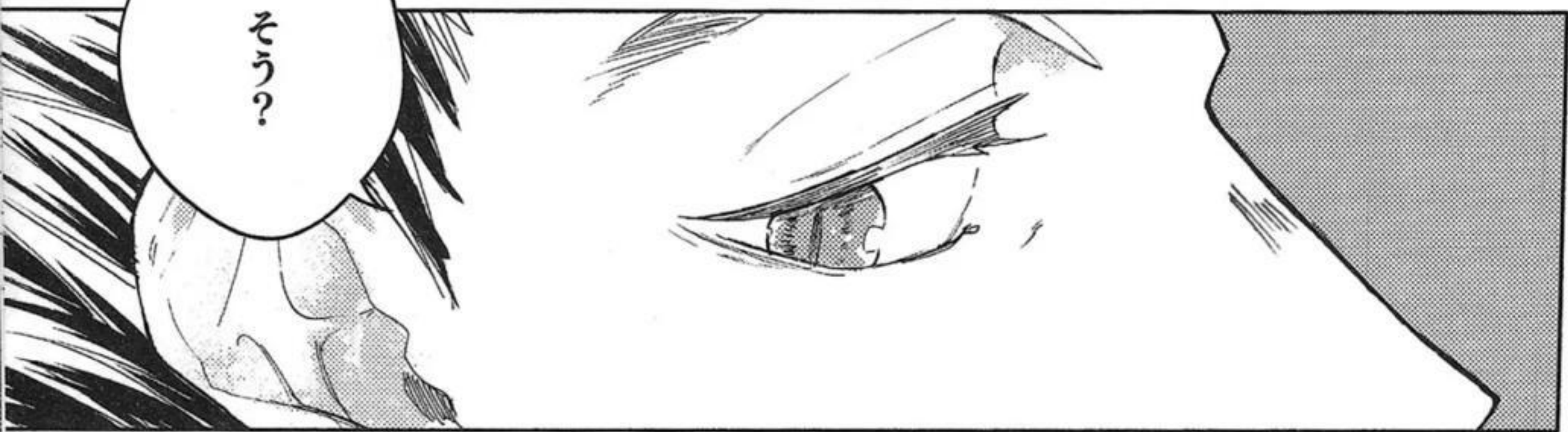


けど

俺が欲しかった  
のはそれだけ  
じゃない



なんか  
お前のバレー  
変わったな



そうっ?



—なあ木兎



1年の時より  
良い顔してる

なわけねー  
だろバカ

ひっ

えっ  
惚れた?

カタン



うん

すげー楽しい!



バレー楽しい?



ん…  
まあ悔しさが  
バネにもなった  
けど

なんで俺

黒尾のおかげ  
かなあ



バレーって  
楽しいって

好きって  
言ってるお前が  
好きだったから

ここまで来れた



惚れたの？

うん

そこは  
否定しろよ



なにそれ



…でも

お前が  
バレーにハマって  
くれたのは  
すげー嬉しいし

そんな木兎が  
好きだって俺も  
思うよ



俺もバレーが  
一番だから

同じだな

ま、さっさと  
鍵締めて  
帰ろーぜ


—違う

同じ場所に  
立ったつもりで

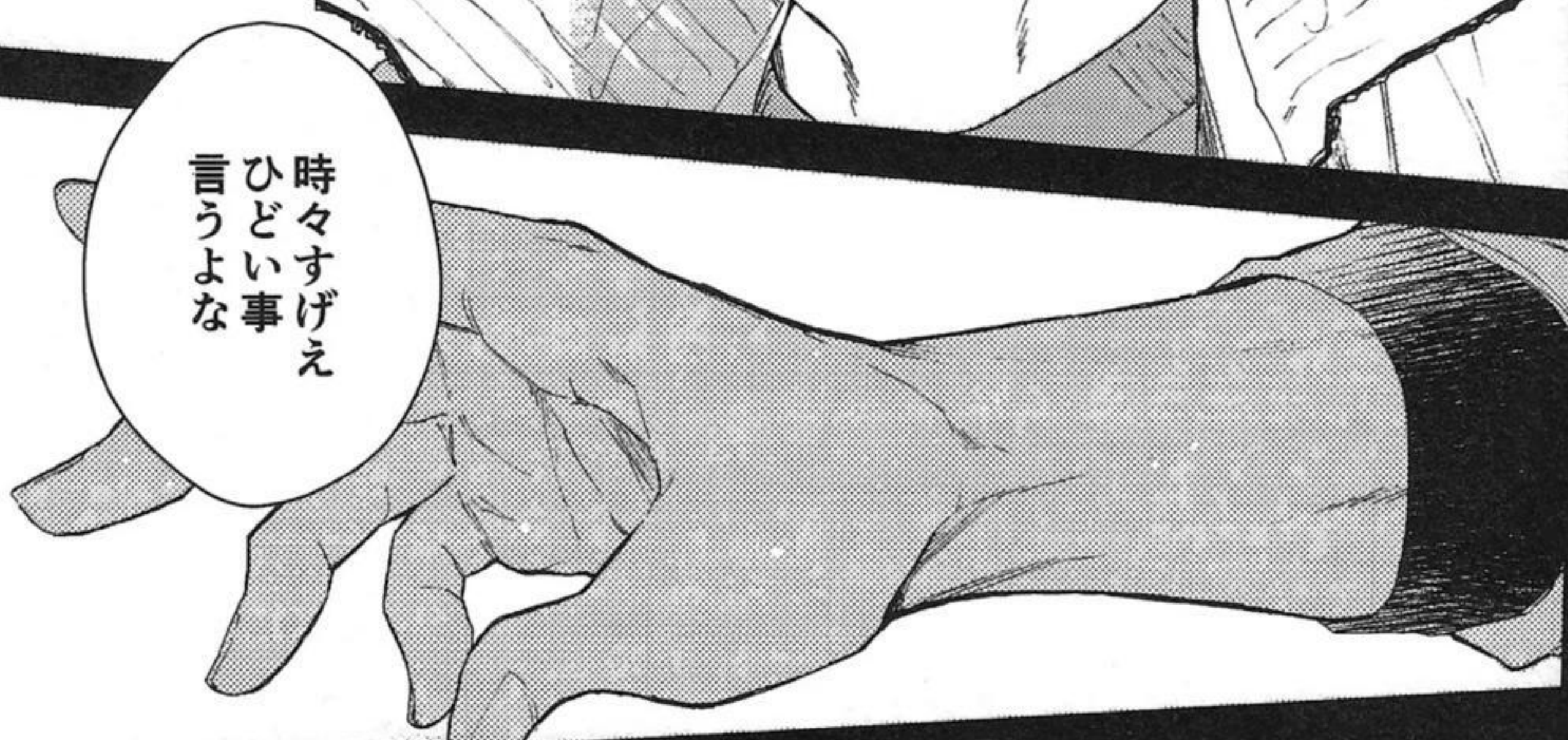
俺はまったく  
違う場所から  
黒尾を見ている

その想いの  
違いに焦れて

でも



—黒尾って名



時々すげえ  
ひどい事  
言うよな



え？



Handwritten scribbles consisting of several vertical and diagonal lines.



俺は  
生まれついでのも  
猛禽だった

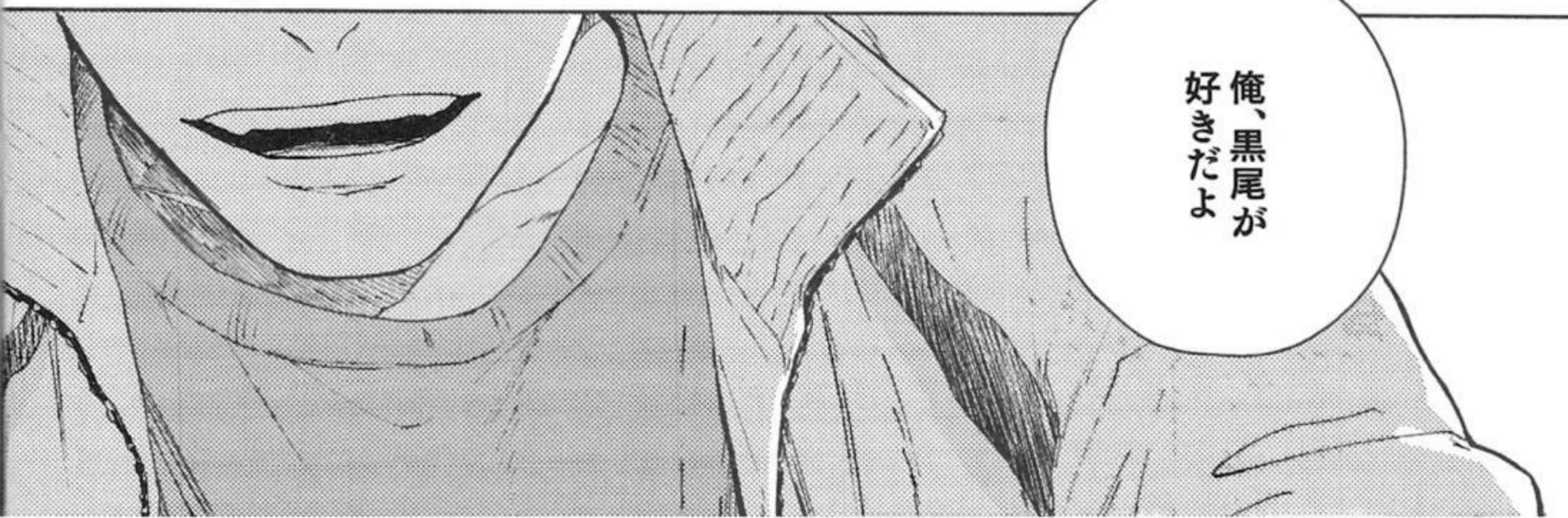


ってえ...

いきなり  
なにすんだよ!



...ほへへ...



俺、黒尾が  
好きだよ





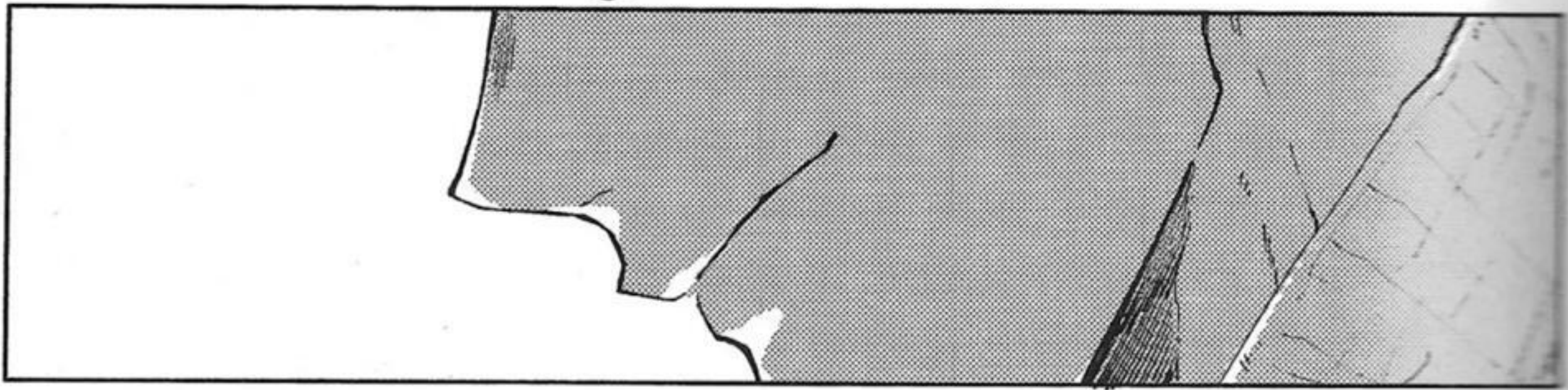
バレー  
頑張って

バレーが  
好きだっていう  
お前に 憧れて

ここまでハマった



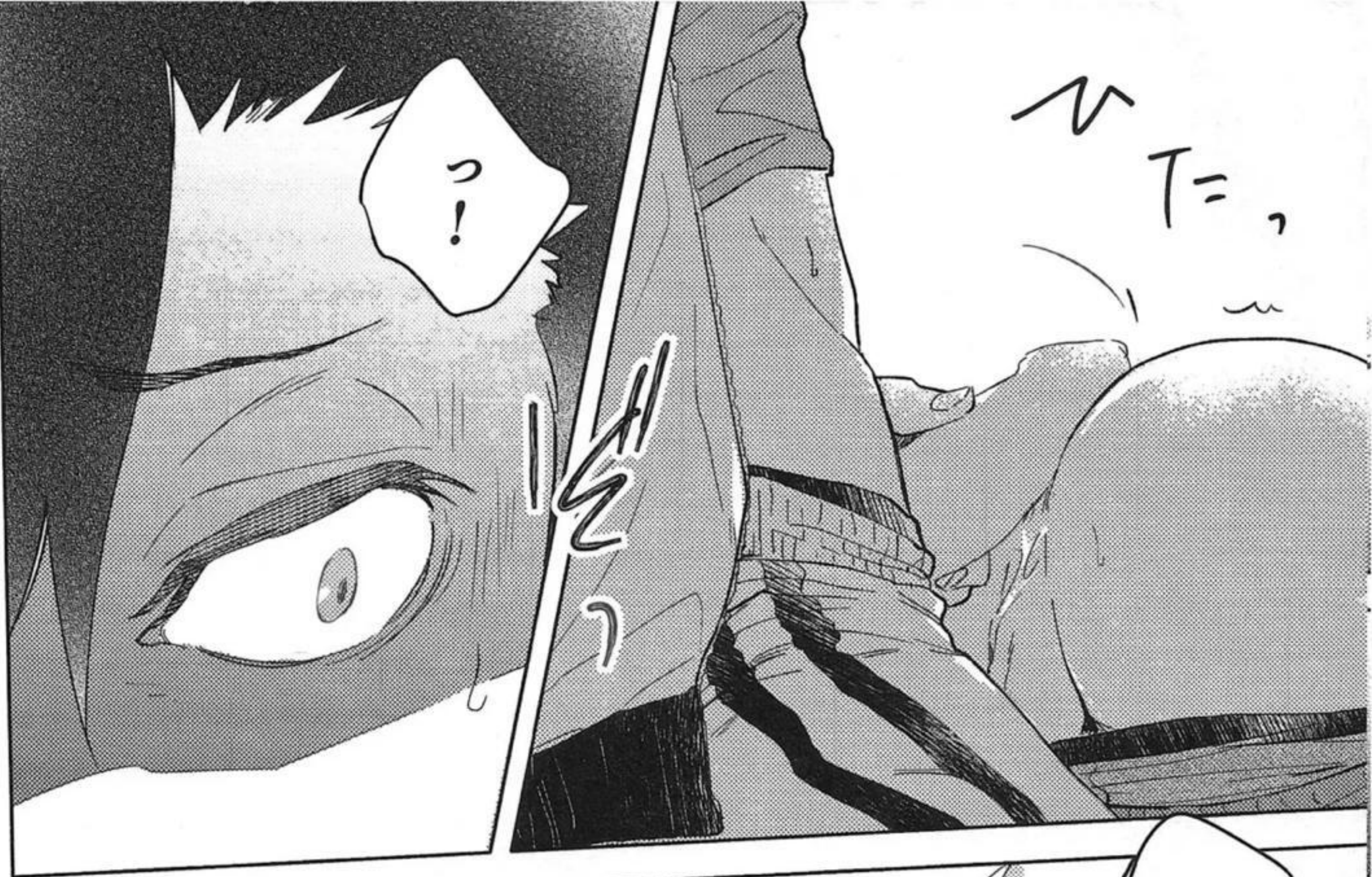
うん...?



全然わかって  
ねーのな







っ!  
っ!

っ  
T=  
っ

っ  
っ  
っ



やめろ

ッほへと

っ  
っ



それは  
まがいって

カッ  
タ

だめ  
無理…ッ



うあっ

痛ッ…

ッ…!!

アッ

アッ



うそだ

なんで

こんなの

REKOMA

怖くて  
痛くて  
悲しいのに



あ

無理に暴いて  
開かれてるのに

触れられた  
傍から順応して  
いく

あ

これが正しい形  
なのだと思います  
せるかのように

こいつの眼  
だけじゃない

俺の身体の  
内側から溢れ  
てくる

早く気付け

思い知れ



やっ

せう

だめ

とつ

ス〜…

お前の中にも  
灯るその

感情の名を



…最悪

…いめん

こんな風に  
するつもりじゃ


…でもずっと  
こうしたかった

俺とお前

壊れちゃったな

…ちげーよ



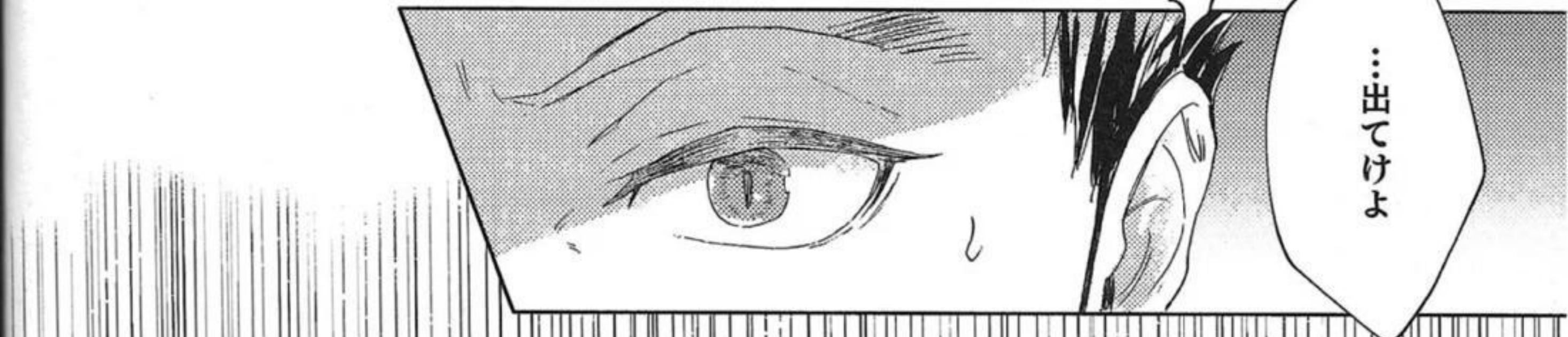


…壊れて  
ねーから


最悪って  
思ってる



黒尾？



…出てけよ



帰れつつって  
んだよ！



ア  
ア



…なんでこんな事

気付かなきゃ  
よかった…

To be Continued.



聞きたくない

俺を  
巻き込まない  
でくれる？



…けんまあ

ウツロ  
ガ  
い



まずは  
俺の同意なく  
処女を奪った  
事を謝れ

—黒尾の気持ち

知りたい

ば  
—  
か

とうとう30冊目の節目までできました。  
ひとつのジャンル、カップリングで30冊も出したのは初めてなので感慨深いです…  
素直に嬉しい。

節目の本がレイプまがいなうえに(ほぼレイプ)前後編ってのもアレなんですが、  
予定ページ数に詰め込むには尺が足りなさ過ぎたのでどうかご容赦ください…！  
夏までにカミングスーンします！  
予告にあるように研磨さま多めな気がします。赤葦も出したいな。  
とにかくぼっくろちゃんが幸せなところに着地する  
まで描き切りたいと思うので、後篇楽しみにして  
もらえたら大変うれしいです。  
がんばります。

30冊出したのにまだまだしぬほど描きたいぼっくろありすぎるからとんでもねえ  
カップリングだなんて思いました！  
次40冊目の節目目指して頑張ります！  
数に入れてない折り本とか無配とか入れたらもう40にもすぐって気がしますが…  
まだまだ描きますよ！

ではでは、この本を手にとってくださり本当にありがとうございました！  
ちょっとでも萌えてもらえたら本望です。

また後篇でお会いできましたら幸いです。

HQ!! UNOFFICIAL  
FANBOOK  
#30



TKMC

**TENDER**

A D U L T O N L Y